|  |  |
| --- | --- |
| ※受付番号 | DBU-DNA- |

※上記は記入しないこと。

遺伝子組換生物実験申請書（第２種使用等）

年　　　月　　　日　提出

|  |  |
| --- | --- |
| １．研究課題名（外部公開します） |  |
| ２．研究実施期間 | 　委員会承認日　～　　　　　　　　年　　　　　月　　　　　日　　　＊５年以内とする。 |
| ３．実験責任者 | 所属：　　　　　　　　　　　　　　職位：氏名：連絡先（携帯電話）：メールアドレス： |
| ４．実験従事者（大学院生はこの欄に記載すること）（行が不足する場合は適宜追加して記載すること） | ①実験責任者　　氏名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 ／　　所属・職名：　　宿主及びその取扱い経験年数：　　　　年　　／　　遺伝子組換生物実験経験年数：　　　　年②実験従事者　　　　氏名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 ／　　所属・職名：　　宿主及びその取扱い経験年数：　　　　年　　／　　遺伝子組換生物実験経験年数：　　　　年③実験従事者　　　　氏名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 ／　　所属・職名：　　宿主及びその取扱い経験年数：　　　　年　　／　　遺伝子組換生物実験経験年数：　　　　年④実験従事者　　　　氏名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 ／　　所属・職名：　　宿主及びその取扱い経験年数：　　　　年　　／　　遺伝子組換生物実験経験年数：　　　　年⑤実験従事者　　　　氏名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 ／　　所属・職名：　　宿主及びその取扱い経験年数：　　　　年　　／　　遺伝子組換生物実験経験年数：　　　　年⑥実験従事者　　　　氏名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 ／　　所属・職名：　　宿主及びその取扱い経験年数：　　　　年　　／　　遺伝子組換生物実験経験年数：　　　　年 |
| ５．研究費（本課題の原資たる研究費。＊予定も含む。） | □一般研究費　　　□特別研究費　　　□文部科学省科学研究費補助金　　　□厚生労働省科学研究費補助金　　　□受託研究（委託先：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）□その他（資金名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）□学科・研究科予算等（大学院生の修士論文執筆に関わる課題、ゼミ論文等はこれを選択すること） |
| ６．実験の種類 | □微生物使用実験　 □大量培養実験　□細胞融合実験□動物使用実験　（□動物作成実験　□動物接種実験）□植物等使用実験　（□植物作成実験　□植物接種実験　□きのこ作成実験）＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊動物実験委員会への申請状況（動物使用実験に該当の場合）□　申請中　　　　　□　承認済み　（承認番号：　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| ７．当該実験で使用する供与体生物・宿主・ベクター等の特性 | １　核酸供与体の名称　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）□動物　□植物　□微生物（原核生物及び真菌、原虫）　□微生物（ウイルス及びウイロイド）□キノコ類　□寄生虫＊感染性や病原性について記載する　（微生物・キノコ類・寄生虫に該当する場合）。＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊２　供与核酸　　□同定済み核酸　（名称：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）　　　　　　　　　　□未同定核酸　（名称：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）　　哺乳類等に関する病原性への関係　　□あり　　□なし　　哺乳類等に関する伝達性への関係　　□あり　　□なし＊上記「あり」の場合、詳細を記載する。＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊３　ベクターの名称　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）（ベクターマップを添付してください）□プラスミド　　□ウイルス（由来：　　　　　　　　　　　　　　　　）　□その他（　　　　　　　　　　　　　　　）＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊４　宿主の名称　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）　　□大腸菌　□ウイルス　□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）　　□動物　□植物　□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊５　宿主・ベクター系　　□認定宿主ベクター系　Ｂ１　　□特定認定宿主ベクター系　Ｂ２　　□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| ８．遺伝子組換え体を保有している動物・植物・細胞の特性 |
|  |
| ９．拡散防止措置 |
| ＊微生物使用実験　　　　□Ｐ１　　　□Ｐ２　　　□Ｐ３＊動物使用実験　　　　　□Ｐ１Ａ　　□Ｐ２Ａ　　□Ｐ３Ａ　　　□特定飼育区画＊植物等使用実験　　　　□Ｐ１Ｐ　　□Ｐ２Ｐ　　□Ｐ３Ｐ　　　□特定網室＊大量培養実験　　　　　□ＬＳ１　　□ＬＳ２　　□ＬＳＣ |
| １０．遺伝子組換生物等を不活化するための措置 |
| □オートクレープ処理□その他の処理（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| １１．研究の目的・概要・実験計画　（参考資料の添付を可とする）（実験過程を明らかにするため、フローチャートを作成すること） |
|  |
| １２．実験区域（キャンパス名・号棟・階数・室名） |
|  |
| １３．実験区域における拡散防止措置に関わる設備の概要について　＊図面の添付を可とする。 |
|  |
| １４．大臣確認の有無 |
| □不要□必要 |
| １５．その他 |
|  |

【留意事項】

１．提出書類について

　　①様式第１号および参考書類

　　②研究計画調書（様式任意）

２．提出期限について

　　遺伝子組換生物実験委員会開催日の２週間前までに研究推進室東松山分室に提出すること。